

どすこいかわ版

発行 墨田区 編集 NPO法人て一ねん・どすこい倶楽部

「小さな博物館」訪問⑦

「小林人形資料館」

今回は、1985年にスタートした墨田区の「すみだ3M運動」の一つ「小さな博物館」「小林人形資料館」を訪問しました。

京成押上線八広駅から徒歩2分の所に赤い建物が見えてきます。その建物の2階が現在「人形資料館」になっています。

日本人形制作の創業は明治の末で、4代目である日本人形生地師小林繁さんが亡くなられたのち、廃業しました。

貴重な資料がたくさんあるということで、皆様に見ただけできるよう、3M運



動当初から資料館として、2階に展示室が設けられています。ご来館者の名簿には広島から来られた方の名前もありました。

現在館長である小林操さん(81歳)は、小林繁さんの奥様で、水戸の出身です。結婚を機に墨田に来て55年程になります。操さんに人形の製造工程、歴史について説明していただきました。

2階の展示室にはたくさん日本人形が飾られています。最初に目に入ったのは、人形作りに使用した30〜40個はある顔、手、耳、足等の大きさの違うパーツの木型です。展示されている人形は懐かしいものばかりでした。子供の頃は何処の家にも一体はあり、人形遊びをした記憶が蘇ってきました。懐かしさに思わず手にとりたくなってしま

ました。中には「青い目の人形」やその答札に贈った日本人形(複製)、特攻隊員が出征する際に母親の着物で作り、抱いて出撃したと言われている「ほまれ人形」、戦後、GHQ総司令官マッカーサー元帥に贈られた人形など、歴史を感じさせる人形もありました。

日本人形に用いられる江戸^{まげ}髷の雛形も各種飾られています。昔は髪形によつて身分が分かったとい

います。アメリカへのお土産用として作られたものには、ケースに日本人形1体と着せ替え用の髷が3個セットになっている、髷を取り換えて遊ぶことができます。英語の説明書がありました。

その他にも、「纏^{まと}人形」

「はいはい人形」「おくるみ人形」「小さな人形」馬に乗った「花嫁人形」そして面白かったのは「子守人形」です。表情顔が3面作られていて、首を回すと「ソをかいいた表情」、「子守

は嫌という表情」で思わず笑ってしまいました。

人形を見ていると、時間が過ぎるのを忘れてしまう程でした

・・・見学を終えて・・・

館長さんの説明に耳を傾けながら遠い昔の人形遊びに思いをはせました。また、この地域の変遷についての話など、墨田に住んでいる者として興味深いお話を聴くことができました。

「小林人形資料館」

住所…墨田区八広6-31-2

電話…3612-1644

開館日…土曜・日曜日

時間…10:30〜17:00

(要予約)

交通…【京成】八広駅より

徒歩2分



「中年子育て奮闘記」 その35 鈴谷 明

「保育園での集団生活①」

保育園の話題から少し離れていましたので、再びお話しを保育園に戻してみようかと思います。

以前もお話ししましたが、市役所から紹介していただいた保育園施設は「家庭保育室（0歳から3歳児のお子さんを対象に、家庭的な温かい環境でお子さんをお預りしている）」という分類に含まれる施設で、園庭は無いものの、給食やおやつは施設内で調理専門の職員の方に準備していただける所でした。

その上、隔週で幼児向けのリトミックダンスやネイティブスピーカーによる英語の歌教室など、子供たちが室内でも体を動かしながら成長期に必要な刺激を受けられるようなプログラムも準備されていて、いろいろ工夫されている様子がわかりました。

と、ここまででは良かったのですが、「保育園に入ること」に

集中して準備していた私たちに、決定的な見落としがありました。そうなんです。「実際に保育園に通う娘自身はどう感じるか」という「本人の視点」が欠落してしまっていたのです。

私の妻は、職場の理解もあり、出産休暇だけでなく育児休暇も取得することが出来ました。収入は大幅にダウンしてしまっても、初めての子どもであり、

夫婦間で話し合った結果、「できるだけ母親と過ごす時間を長くしてから、集団生活に移行させよう。」ということになりました。しかし、娘本人にしてみれば、今まで優しく包まれていた親元から、いきなり知らない人たちの間に放り込まれるようなものですから、きつと緊張の連続に違いありません。その「集団生活に移行させる期間をどうするか?」という点を私たちはほとんど考えていませんでした。

そこで、保育園の先生方から、1日2〜3時間の保育から始める「慣らし保育」というプランを提案していただきました。つまり、初日と2日目は午前中2〜3時間程度だけ預ける、3日目と4日目はお昼ご飯まで、5日目はお昼寝まで、というように、少しずつ保育園のリズムに慣れさせていく計画です。

(本文の保育園は墨田区ではありません)

手軽にクッキング 90 <4月のおかず>

「グリーンポテトサラダ」

<材料> 2人分 (1人分160kcal)

じゃが芋	大1個
きゅうり	1/3本
玉ねぎ	10g
アボカド	1/2個
マヨネーズ	大さじ1
無糖ヨーグルト	大さじ1
酢	小さじ1
砂糖	ひとつまみ
塩	ひとつまみ
レタス	1枚



<作り方>

1. じゃが芋は皮をむき一口大に切り、水にさらしてから、塩をひとつまみ加えた沸騰湯で茹でる
2. 柔らかくなったら茹で汁をすて、鍋を再び火にかけてじゃが芋の水分を飛ばす
3. きゅうりはスライスし、塩少量をふっておき、水気を絞る
4. 玉ねぎはみじん切りにし、塩少量を振っておき、水気を絞る
5. アボカドは真半分にぐりりと包丁目を入れ、両手でひねり、二つに割る
6. アボカド1/2個分を皮むきし、フォークでつぶす
7. アボカドとその他の調味料をあわせる
8. 2・3・4の材料を加えて和える
9. 器にレタスを敷き、盛り付ける

*お馴染みのポテトサラダ、変化をお楽しみください。
(協力：食育支援部)

(3) 元気で100歳!! 墨田で生きよう!! 定年後の大きな生きがい発見!!

「季節のヘアケア」

デライト柳生

厳しい寒さから解放され、春の暖かさと共に、時に「夏か」と思わせる日もある季節となってきています。

さて、今回のテーマは、「季節のヘアケア」と題しました。来月5月から始めるヘアケアを記していきたいと思います。

ヘアケアといえば夏ですが「何故、5月?」とお思いでしょう。それは、5月は、日差しの中に含まれる紫外線が急激に高まる一方、夏に比べると過ごしやすい為に、うっかり髪の毛のケアを忘れがちになるからです。その為、5月の早い時期から準備を始め夏に向けたヘアケア対策をオススメします。

紫外線とは、髪を傷める原因の一つです。髪が紫外線を浴びると、髪の毛の表面が乾燥してカサカサになります。そして、髪の毛の内部のメラニン色素という髪の毛を黒く見せている色素が分解され始め、髪の中からメラニン色素が流れ出し黒いはずの

髪が茶に変色します。これがいわゆる「髪の日焼け」です。

これらを予防する為に、髪の日焼け止めクリームやスプレーをつける必要があります。それ以外に帽子を被る・日傘を差すなど直接髪に紫外線を当てない事がご自分で出来る「ヘアケア」といえます。他にも、シャンプー後にドライヤーで乾かす前にトリートメントオイルをつけると、髪の毛の表面に被膜をつくり直接的なダメージを軽減する事が出来ます。5月から始め9月の終わりまで少しずつ行う事で、秋冬の髪の毛のコンディションがいつもとは違ってくると思います。

そしてまた、美容院で行うトリートメントもとても効果的です。ご自宅にある物と比べると髪への吸着の強さ、効果の持続、保湿効果が違います。手触りの改善もしながら紫外線の予防も出来ます。

今までやっていなかったり、これから始める方も一つ一つコ

ツツと「毎日」行う事がとても重要になります。今回述べた事を全てやろうとすると長く続かないケースが多いので、続けられる事から始めましょう。通っている美容院に相談してみてください。

始める事と続ける事がヘアケアの第一歩です。



メルマガ希望者募集

☆ 墨田区では毎月1日、15日に地域のイベント情報等をパソコンメールで希望者にお送りしています。ご希望の方は、住所・氏名・年齢をメールでお知らせください。件名にメルマガ希望と記入してください。

tehnendosukoiclub@jcom.home.ne.jp

原稿を募集しています。

どすこいかわら版では3面のエッセイにあなたの原稿を募集しています。

ぜひ、ご投稿ください。お待ちしております。

また、どすこいかわら版と一緒に作る方も募集しています。

編集作業に興味がある方は、てねん・どすこい倶楽部情報紙部までご連絡下さい。

「シニア人材バンク

登録者募集中」

ボランティア活動をしたい方の登録と依頼に応じた派遣を行っています。

パソコン、麻雀、将棋、子育て支援、日本語支援、家事援助、生活支援、健康教室のお手伝い、各種講座、講演会の企画から会場の準備作業など、どなたでも気軽に参加できる、さまざまな活動をしています。

皆様の知識、経験、特技、趣味等を地域で活かしてみませんか?

ご利用ください♪

ふれあい収集

身体的な理由等により、ごみ・資源物を集積所まで持っていくことが困難で、次のいずれかに該当する世帯です。

● 65歳以上の高齢者のみの世帯

● 障害者のみの世帯

※ ご利用にあたっては、緊急連絡先の登録が必要です。

地域の集積所で収集をしている

ごみ・資源物と同じです。

※ 分別はしっかりとお願いします。

※ 出し方は、下記をご覧ください。

● 燃やすごみ

● 燃やさないごみ

● 資源物 ペットボトル・びん・缶
古紙・食品トレー

利用できるのは? 収集するものは? 申し込むには? 収集する日は?

お住まいの地域の燃やすごみの収集曜日(週2回)に、すべてのごみ・資源物を収集します。
ごみ・資源物が出されていない場合は、お声かけを行います。

すみだ清掃事務所

☎03-5608-6213まで

ご連絡ください。

● 介護認定を受けている場合は、ケアマネジャーにご相談のうえ、お申込みください。

● 65歳以上の方は、高齢者支援総合センター、高齢者みまもり相談室でもご相談を受け付けています。

曜日	燃やすごみ地域
月・木	両国・亀沢・石原・横網・千歳・緑・立川 太平・横川・菊川・江東橋・錦糸
火・金	本所・東駒形・吾妻橋・向島・押上・京島 業平・東向島1~3丁目・堤通1丁目・文花1丁目
水・土	墨田・立花・東墨田・八広・文花2~3丁目 東向島4~6丁目・堤通2丁目

○ご利用までの流れ

①申し込み…すみだ清掃事務所に電話でお申込みください。 ☎03-5608-6213

②面談…日程を調整させていただき、ご自宅にうかがいます。

③決定…後日、『ふれあい収集』の承認書を送付します。

④収集開始…収集開始日は、面談の際にお伝えします。

○ごみ・資源物の出し方 それぞれ別の袋に入れるか、ひもでしばってお出してください。

・燃やすごみ 袋に入れてください。・燃やさないごみ 袋に入れてください。

・資源物 ペットボトル・びん・缶(中をすすいでから、それぞれ別の袋に入れてください。)

・古紙(新聞・雑誌・段ボール・牛乳パック・雑がみに分けて、それぞれひもでしばってください。)

・食品トレー(よく洗ってから、袋に入れてください。)

※キャップやラベルなどは、はずしてください。(プラスチックは燃やすごみ・金属類は燃やさないごみ)



つながる
墨田区

発行 墨田区福祉保健部高齢者福祉課
〒130-8640 東京都墨田区吾妻橋1-23-20
電話 03-5608-6168

編集 NPO法人てーねん・どすこい倶楽部
〒131-0032 東京都墨田区東向島1-17-8
電話 03-5631-2577 FAX 03-5631-2578
(受付時間: 平日午前10時~午後4時)
メール tehnendosukoiclub@jcom.home.ne.jp
ホームページ <http://tehnendosukoiclub.jpn.org/>

今年の桜は遅いので
はかないかと、呑気に構
えていたら、早く咲い
た。散ってしまいいい
もの残念しいような
寂しいような気が
します。

編集後記